

理事会便り

第24回常任理事会議事録

日時 昭和37年2月12日(月) 16.30~19.30

場所 神田学士会館

出席者 藤田, 神山, 畠山, 正野, 桜庭, 有住, 今井,
吉武, 松本, 根本各理事(順序不同)

担当理事が執筆者と項目の具体案を考えてくる。

4. 分科会の構成については滞理事原案をもとにして、今井理事が再検討し、次回に報告する。

決議

1. 春季大会で行うシンポジウムの題目は「大気大循環と長期予報」とする。その内容は
 - A. 最近の大気大循環の話題
とくに成層圏内循環について (村上)
 - B. 長期予報の立場からみた大気大循環とその問題点 (岸保)
 - C. 太陽活動と大気大循環 (根本)
 - D. 大気の熱収支 (片山)
 - E. 季節変化と大気大循環 (和田)とすることに決定。
2. 郵税の値上り, 印刷費の値上りを考慮し, 会費2割程度を値上げする他はない。
 - (A) 会費の値上げその他を含んだ定款の改正案を次回までに桜庭理事が準備する。
 - (B) 会費の値上げを基にした明年度予算案を次回までに吉武理事が準備する。
3. 80周年記念事業の一つとして出る気象研究ノートの特別号の編集については次回まで各項目の

気象界消息

1. 12月26日~27日の寒波

去る12月26日寒波がインド地方をおそい, カンブール, アラハバッドなどでは, 史上初めて気温が 0°C 以下に下り, 家畜が死にウツタル・ブラデシュ, ビハール両州では258人が凍死した由。

これと呼応して, ヨーロッパでも12月27日に寒波襲来, ベルリンでは気温は今世紀最低となり, 運河およびダニューブ川上流は凍って, 河川による水上交通はマヒ状態となった。

2. 印度洋にサイクロン

2月28日インド洋のモーリシャス(Mauritius)島をサイクロン「ジェリー」がおそった。同島の主都 Port Louis を午前3時から10時まで7時間にわたって, 約70 m/secの風が吹き荒れ, 11人の死者を出した。

3. ペルーでまたまた山くずれ

1週間にわたる豪雨のため, 2月末またアンデス山中に山くずれがあり, 60人の死者が出た。また3月14日も41名が土砂に生理めとなった

4. 合衆国大平原にストーム

3月12日合衆国大平原を989mb以下の低気圧がおそい, サウスダコタ, ネブラスカ, アイオワの交通が一時マヒ状態となった。アイオワの北西部は約25cmの雪でおおわれた。この低気圧は3月14日には衰えたが, この低気圧の閉塞点に発生した低気圧が13日頃から発達し, 2月14日にはニューイングランドを通過, 中心気圧は968mbに下った。ニューイングランドの北部では約50cmの雪, 南部では約38mmの雨が降った。